

畜産物の違法な持ち込み防止に関する啓発資料

MAFF
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

来日するあなたへのお願い

肉製品や果物・野菜等は日本に持ち込めません！



国際郵便でも送れません。母国の家族や知人に国際郵便で肉製品や果物・野菜等を送らないように伝えてください。
(国際郵便で検査を受けていない肉製品、果物・野菜等を受け取った場合は動物検査所又は植物防疫所に御連絡ください。)

- 海外で使用した汚れた作業着、作業靴、長靴は持って来ないでください。
- 日本に来る前1週間以内に、海外の家畜に触れないでください。また、日本に来てから1週間は、家畜に触れないでください。

農林水産省
動物検査 植物防疫

・海外から日本への肉製品や果物・野菜等の持ち込みは法律で厳しく制限されています。
・日本に肉製品や果物・野菜等を違法に持ち込むと重い罰則（3年以下の懲役又は300万円以下（法人の場合は5,000万円以下）の罰金等）の対象になります。
・悪質な持ち込みと判断したら警察に通報します。
・違法な持ち込みにより、逮捕された人もいます。
・輸入できない畜産物を持っている場合、入国が認められないことがあります。

○ 「来日するあなたへのお願い」のリーフレット（畜産物及び植物輸入関係）

(日本語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-JP.pdf>



※やさしい日本語版

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-ezJP.pdf>



(英語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-EN.pdf>



(中国、簡体語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-CN-S.pdf>



(中国、繁体語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-CN-T.pdf>



(韓国語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-KR.pdf>



(ベトナム語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-VN.pdf>



(タガログ語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-PH.pdf>



(タイ語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-TH.pdf>



(モンゴル語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-MN.pdf>



(インドネシア語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-IN.pdf>



(クメール語 (カンボジア語))

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-CB.pdf>



(ビルマ語 (ミャンマー語))

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-MM.pdf>



(ロシア語)

<https://www.maff.go.jp/aqs/topix/pdf/this-is-a-message-to-you-RU.pdf>



同内容の HTML 版ページ (植物防疫所ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/pqaginfo/index.html>



農場内への立入禁止に関する啓発資料



https://twitter.com/MAFF_JAPAN/status/1775454618757345465

アフリカ豚熱ウイルスの侵入防止に関する啓発資料（農場向け）

アフリカ豚熱

そこまでできています
発生を未然に防ぐことが
日本の養豚を守るために極めて重要です。

皮膚の出血や全身のブドウ球菌が
特徴。他に黄熱病・炭疽

農場へのウイルスの侵入を防ぐために、
すぐに農場の
衛生対策を再点検！

- ▲ 致死率はほぼ100%
- ▲ 中国で発生による死亡・殺処分により
豚の消費頭数が4割減少
- ▲ 周辺農場も殺処分の可能性
- ▲ 有効な治療法や
ワクチンはない

2018 日本から50kmしか
離れていない釜山で
発生中！

2024 韓国定例検査で発生
が疑われています。

2024 全南道麗川郡
で発生が確認されています。

1 野生動物対策

農場を囲う柵を設置するとともに、
破損などが無い定期的に点検。
農場辺縁を含め敷地内の草刈りや
枝の剪定を行い、野生動物が隠れる
場所を作らない。
死亡家畜は野生動物を誘引しない
よう適切に保管。

**養豚場の
重点対策**

2 農場内や進入車両の消毒

畜舎周囲・農場外縁部に定期的に
石灰を散布。
車両の洗浄・消毒も忘れない。
車体、タイヤ周りや溝の汚れを
しっかり落とす。

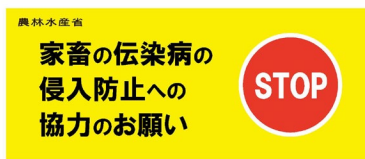
3 更衣・履き替えの徹底

洗浄・消毒された衛生的な衣服や
靴を装着。
長靴は履き替えを徹底し、使用後は
洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的
、または汚れた都度交換。

豚肉・豚肉製品を絶対に豚に与えない・捨てない！
従業員にも周知・徹底を！

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/attach/pdf/asf-63.pdf>

家畜の伝染病の侵入防止に関する啓発資料



今、世界ではアフリカ豚熱と口蹄疫という家畜の伝染病のまん延が大きな懸念となっています。これらは、肉類や衣服、靴などを介して感染拡大します。これらが日本に侵入すれば、畜産物の安定供給に深刻な悪影響を与えるおそれがあります。国内への侵入を防ぐため、皆様の協力が必須です。

01 アフリカ豚熱、口蹄疫とは

アフリカ豚熱 (ASF)

特性 致死率はほぼ100%（急性・慢性の両方）
ウイルスは長期間にわたって環境中に生存（凍結-1,000日以上）
● 2018-19年、中国で発生し、その後、韓国・台湾でも発生

予防・対策 有効な治療法やワクチンはない
● 中国人民共和国で死亡・殺処分により消費頭数が4割減り、豚肉相場が2割以上（2019年8月）

口蹄疫 (FMD)

特性 口内にできた水疱が壊れてすぐ食べることができず、産業動物としての価値が著しく低下
ウイルスの感染力が極めて強い
● 動物同士（豚・牛）に接するだけで感染拡大しやすいため
● 車輪や靴に付いたウイルスを介して感染拡大する可能性も高い

予防・対策 有効な治療法はない・ワクチンもあるが感染予防効果は低い

留意 国内で30万頭分の豚を殺処分し、2.35万頭の豚肉
（2019年8月）を処分した（中国、韓国）

02 アジアでの発生状況

- アフリカ豚熱は、2018年に中国に侵入後、アジア各国に拡大。
- 口蹄疫は、多くの国で継続的に発生。
- いずれの病気も発生していないのは日本や台湾などごく限られた地域・地域。

※ 発生した国は赤色で示されています。発生していない国は白色で示されています。

国/地域	アフリカ豚熱の発生状況	口蹄疫発生-地域
中国	2018年	発生
韓国	2019年	発生
台湾	発生していない	発生
日本	発生していない	発生
インド	発生していない	発生
オーストラリア	発生していない	発生
ニュージーランド	発生していない	発生
南米	発生していない	発生
アフリカ	発生していない	発生
ヨーロッパ	発生していない	発生
オセアニア	発生していない	発生

03 侵入を防ぐためにできること

1 海外から肉の入った食品を持ち込まない

- 感染した動物の肉を食べる危険
- 不明な肉類は持ち込まない
- 不明な肉類は持ち込まない

2 野外に肉の入った食品を捨てない

- バックパックの底層やバックキーの底層に、肉類を隠す
- アジア諸国に滞在し、肉類を捨てたバックパックの回収が受け付けない
- 海外では野菜（アフリカ豚熱がまん延し、根絶が困難）

3 帰国後1週間は動物に近づかない

- 動物園、動物園、動物園

（日本語）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/attach/pdf/index-409.pdf

(英語)

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/attach/pdf/index-412.pdf

(韓国語)

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/attach/pdf/index-411.pdf

アフリカ豚熱ウイルスの侵入防止に関する啓発資料（旅行者向け）



(日本語)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/attach/pdf/asf-71.pdf>

(英語)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/attach/pdf/asf-76.pdf>

(韓国語)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/attach/pdf/asf-74.pdf>

伝染性疾病に関する情報（発生状況等）

○高病原性鳥インフルエンザに関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

○豚熱に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>

○アフリカ豚熱に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

○口蹄疫に関する情報

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html